

第 5 回 鹿児島県高等学校少林寺拳法大会（全国・九州大会予選）

- 1 主 催 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会
- 2 後 援 公益財団法人 鹿児島県体育協会 鹿児島県少林寺拳法連盟
- 3 主 管 鹿児島県高等学校体育連盟少林寺拳法競技専門部
- 4 期 日 平成 29 年 5 月 21 日（日）
開会式 09:30～
競 技 09:50～
閉会式 11:30～
- 5 会 場 鹿児島県総合体育センター武道館
- 6 競技規定
（財）少林寺拳法連盟競技規則に基づき行う。同規則に記載なき事項は、
「全国高等学校少林寺拳法大会規則」を準用する。
- 7 競技種目
男女単独演武 男女組演武 男女団体演武
※ 組演武（規定）・単独演武（規定）については、下記の技をそれぞれの構成の最初に入れて順序通り演武を行う。
ア 組演武（規定）
1. 蹴天三 2. 小手抜 3. 屈身突蹴 4. 上受突（表） 5. 上膊捕（両手）
6. 横轉身蹴（※各構成とも、攻者守者の構えについて、左右前の限定はしない）
イ 単独演武（規定）
1. 天地拳第一系 2. 流水蹴（前） 3. 逆小手・前指固 4. 義和拳第一系
5. 巻抜（片手） 6. 打上突（裏・表）
※ 自由組演武出場者は公認のボディープロテクター（二重構造の胴）を装着すること
- 8 引率・監督
（1）引率責任者は、校長の認める当該校の教員とする。
（2）監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任者保険（スポーツ安全保険）に必ず加入することを条件とする。ただし全国高等学校体育連盟競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。
- 9 参加資格
（1）平成 29 年度県高等学校体育連盟加盟校の在学学生であること。但し、休学中、留学期中の生徒は除く。
（2）年齢は平成 10(1998)年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技 3 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。
（3）（財）少林寺拳法連盟に登録を完了した者であること。
（4）チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
（5）統廃合の対象になる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加

- を認める。(合同チーム参加届けを提出すること)
- (6) 転校後 6 ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準じる)但し、一家転住等やむを得ない場合は、県高体連会長の認可があればこの限りではない。
(大会出場許可申請を提出すること)
- (7) 参加する選手は予め健康診断をうけ、在学する学校長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例による学校の参加については、鹿児島県高等学校総合体育大会開催基準要項のとおりとする。
- (9) その他の事項については、全国大会要項に準ずる。
- 10 参加人員
- (1) 団体演武は、各高校男女各 1 チーム (1 チーム正選手 6 名 補欠 2 名) までとする。
- (2) 組演武は、男女各 1 組 (2 名) とする。単独演武は、男女各 2 名とする。
- 11 参加申込
- 参加申し込みには
- (1) 申込締切日 平成 29 年 5 月 12 日 (金) 16:30 までに必着
(封筒に競技名を明記する)
- (2) 申込方法: 所定の参加申込書により 2 部作成し県高体連事務局に提出する。
(1 部は写しでも可)
- (3) 申込先 〒 8 9 1 - 0 1 4 1
鹿児島市谷山中央八丁目 4 番 1 号
鹿児島県高体連事務局宛
TEL: 0 9 9 - 2 6 8 - 8 3 9 1
- (4) 参加申込書提出後に出場を辞退しなければならなかった場合(学校単位)は、速やかに競技専門部委員長及び県高体連事務局に連絡し、「大会出場辞退届」を県高体連事務局に提出する。
- 12 組み合わせ 少林寺拳法専門部で申し合わせの通り厳正に行う。
- 13 表彰 男女各種目とも第 3 位まで賞状を授与する。
- 14 参加上の注意
- (1) 参加選手は、必ず健康保険証を持参すること。競技中の病気・傷害等の応急処置は主催者で行うがその後の責任は負わない。
- (2) その種目において棄権した選手は、その後の競技に出場することはできない。
- (3) 監督会議、開会式は、最後まで必ず出席のこと。
- (4) ゼッケン・道衣など
選手は、所属県名・高校名を記載したゼッケンをつけること。また、道衣以外のもの(例. 胴、はちまき、ワッペン)の着用は禁止する。
道衣は、財団法人少林寺拳法連盟の定める服装の基準に従って連盟の定める、所属袖章以外等のワッペンや、本人の氏名以外の刺繍は禁止する。
- 15 その他
- (1) 本大会、単独演武、組演武の上位 2 位までと団体演武の 1 位は九州大会及び全国大会への出場権を得る。